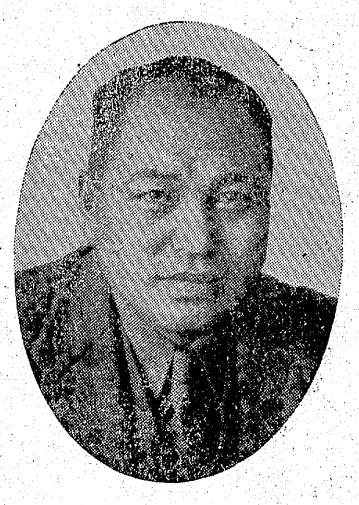
夕刊　常磐毎日

発行所　平市田町75　常磐毎日新聞社
電話1210
印刷兼発行人　池田一夫
編集兼発行人　池田一夫

自治法で湯本區會は不信任
法規に基いて上申書を提出



（写真は松本町長）

湯本区議会は不信任が成立したとて、次のような文書を監督官庁たる石城地方事務所へ十四日午後提出した。即ち議案の審議未了は当事者に対する不信任を意味したものであり、審議期間三日を経過しても当時者が議案を再提出するなり乃至は徹回する方法を講じない場合は自治法は十日以内に当事者の不信任を認めているというにある

近い例が、川部村会の解散はこの規程に基いたものであり、相馬郡磯部村でも村長の俸給値上案に反対されて審議未了となり解散した事例がある

これと同様に当事者は辞職するか乃至は区議会を解散すべきであるという法の解釈に基く湯本問題は最後的に解決の線まで追い込まれるに至つた

上申書

去る一月十八日開催された湯本区会の議案は昭和二十一年より同二十六年迄の区議会のない期間に管理者が単独にて処理した案件の一かつ承認と、二十六年度区会成立後の予算審議の件であつた

一、本議会は告示式条例に基き招集したる正式議会である

一、十八日午前九時議長開会を宣し二十七件に亘る議案の配布をし専決案件に対し町長より説明あつた

一、余り案件が莫大なるため管理者の説明をそのまま承認するわけにゆかない、充分内容検討した上でなければ承認することは出来ない

一、議長は一旦本会議を休議し協議会に直し討議し審議せるも内容がぼう大なるため本日一日でこれを調査することは不可能であるとの声が多くなつた

一、後日充分に時間を置いて調査したいから徹回もしくは保留しろとの意見が多かつた

一、町長は徹回、保留共に開期中審議未了になることは不信任が成立するのであるから出来ないといい、暫く考えた末本議案は出さない事にするからと云つた

一、議長はこの議案は出さないことにするからとの町長の意見であるかどうかと諮つたので私ら二、三の議員は出さないことも徹回せしめたことも同じであると考えたので、賛成の意志を表明したのである

一、議長は協議会を閉じ本会議を開き、本案は審議未了のまま出さないこと、提案しないことにするという実に不思議なる宣言をしたのである

一、次に一議案を承認し議長は閉会を宣したのである

従つて以上の経過の通り提案し審議に入り審議未了になり出さないこと、提案しないことにするということは所謂議案の徹回の意志を表示されたものであり、議会の意志により議案の返上をさしたものである。且つ会期三日あるに不拘議長は閉会を宣したのである、よつて自治法第百七十七条第百七十八条により不信任が成立したものである

監督官庁である地方事務所長は速かに判定する責任があると思うので上申するものである

（註自治法の示すところにより区議会は町議会の規則に準用するので十日の期間を経過し理事者の不信任を成立する

湯本区会議員
庄司浜吉
岡鯨岡正治

論壇

滞納整理に進言

城山山人

県税の滞納が石城地区のみでも一億六千万円に及んでいるため県は近く整理に断案を下すという。その新しい試みとして差押物件を競売とせず県が一旦買上げてから、特定の商人に売払うという計画を進めているという。差押えされた物件が街頭でセリ売されていることは、他人の品物であつても痛々しい感じがするものだ。その競売がなくなるだけでも一つの進歩であるかも知れないが滞納整理は差押以外に方法はないものだろうか。これらにわれらの注文の数々がある

お役人というものは実に冷胆なものその昔から滞納整理といえば差押一本ヤリであとは感心出来ぬ何んとかこれに替る妙案をヒネり出すような新鮮な頭はないものなのだろうかと大いに疑問としているのだ、こんな仕事をしていては金も必要だろうと、進んで税金を納めむるような施策がどうしてなされないかという疑問だ。これには最近の納税思想がややもすればアプレ的であり、世の中で一番恐ろしいものは税金だという観念を及にあるが、これとて役人根生で、納税思想普及といえば直ちにポスターの募集とか児童の作文などとである。これらの域を一歩でも脱したことがあるだろうか、頭の不足を物語るほか一つも出ていない

足を棒にして整理員が歩き廻つて、反つて感じを悪くさせているのみである、平市は集金人を置くというが、役人よりも街の人で中心に働く人々を委嘱し民間人が集金するような方法をとるとか、思い切つて納税令書にクジを入れるとか、実績の挙る方法を徹底的に研究せねば永久に滞納の悩みは解消しないぢやあるまいかと憂慮される

排除する必要もあるだろう、けれども理想論はわれくをして納めしむる方法を為政者は研究することが緊要である

また徴税技術の点に関してもわれらは多分に意見を持つている。第一は納税思想の普

母キタ儀

かねて療養中の処薬石効無く二月十四日午後七時高齢を以つて永眠致しました

こゝに生前の御厚誼を深謝し謹んで御通知申し上げます

追而葬儀は来る二月十七日午後一時自宅出棺性源寺に埋葬致します

昭和廿七年二月十五日

平市材木町二九
喪主　鈴木義徳
鈴木義達
外親戚一同

兄弟二人で撲殺

父が殴られた仕返しに

小名浜地区署では十四日午後小名浜町田小名濱業丹野平治さん(五三)の長男良治(三)と次男政治(二四)二男寛治(一九)の兄弟を傷害致死の疑いで逮捕した

調べによると十三日夜八時半ごろ同部落区長丹野幸三さん(五〇)方で開かれた防火用水堀完成の慰労会の帰途、良治ら兄弟の実父平治さん(五三)が、一足先に帰宅して途中で待伏せていた同前原農業小泉大さん(三〇)に小石をぶつつけられた上殴られたのに憤慨、長男の良治が一旦小泉区長宅で殴つた理由の説明を求めたがけんくわ別れとなり良治は帰宅したが納らず、また出直し再度小泉を呼び出して区長宅前で口論となり酔つた勢いで小泉が長さ約三尺の棒で良治の頭部に一撃を加え殴り倒した際相手が評判の悪い小泉なので心配して後からついてきた政治、寛治の兄弟が小泉の棒をもぎ取り附近に転つていた丸太棒と二本で小泉の後頭部を乱打、頭がい骨骨折の重傷を負わせた、小泉は十四日午後二時ごろ丹野区長宅にかつぎ込まれ同町会田医師の手当を受けたが同日午後三時ごろ遂に死亡した

調べによると兄弟は不良の次男正治を除いては親孝行で通つているなお死体は、平市の竹林医師の手で十五日かいぼうに附された

小泉家は約五年前から極度に仲が悪く一昨年暮ごろ小泉家に放火事件が起つた時、犯人は平治さんだと小泉が近所にふれ廻つたところから犬、さるの間柄は爆発点に達したと近所の人は語つている、容疑者の良治ら三兄弟は不良の次男正治を除いては親孝行で通つているなお死体は、平市の竹林医師の手で十五日かいぼうに附された

二月十七日開催と発表せる時局講演会は都合により延期致します

平市・小名浜町・湯本町・内郷町
日時は後日発表

常磐毎日新聞社

大井川家の家宝

持ち出して入質した男

脅迫の男

湯本地区署で窃盗容疑で逮捕した同町八仙影山義明(三)を余罪あると見て追及中のところ、十四日同人は二十四年八月四日午後七時ごろ同町三函丸屋洋服店から現金四千円、二十七年一月十九日午前十一時ごろ同町大和洋服店からタビ九足一千七百十円を窃取、同年一月初旬ごろ同町吹矢役場裏に湯本中学三年生馬上勝重(一五)を呼び出し脅迫マフラ一本二百二十円相当をカツ取したことを自供した

大黒柱を失う

被害者の小泉大さんの妻ツヤ子さん(三二)は足の骨折のため長らく病床にあり、七つを頭に三人の子供があつて、夫を失つたツヤ子さんは泣きながら語る

「あの夜夫は酒に酔つて帰宅しすぐ寝た、九時ごろ戸をたたく音がしたので、妙な余感をしたが、私は病床なので返事もしないでいたところ、折悪しく子供が小便を訴えたので起き出し、戸をあけるとドヤ〳〵三人兄弟がしん入し、夫を無理に起して引つぱつて行つたままです」働き手を失つて、これからこの一家はどうなるか近所の涙を誘つている

女を誘惑した保線区員

平市署では平市谷川瀬国鉄職員平保線区係員丹野正三(三)を暴行傷害容疑で十四日身柄送検した。同人は廿四年夏から市内七丁目某ダンスホールで市内旧城跡事務員菅野敬子(二五)と知り合いとなり、恋愛関係に進展し、ついに結婚の話まで持ち上つたが丹野には妻子もありその上妻体男と知つたのでいやになり、再三再四断わつたが聞き入れられず出勤、帰宅、出張の先までもつきまとい甘数回にわたる暴行を働いた疑い

男子ある身の変体男

妻子ある身の変体男

石城郡赤井村赤井駅前無職篠原寅治(四)は旧暮井日午後三時ごろ平市仲町無職大井川幸隆氏方を訪れ妻の美智さんに同家の家宝甲ちゆう(天明戦国時代、明珍作の大ソデのヨロイ)を塊炭一車と現金二万円を交換条件に譲渡してくれと持ちかけ、帰りがけに甲ちゆうを持ち去つたが交換物を支払わないので、上その甲ちゆう(十五万円相当)を植田町の古物屋に二万五千円で入質した事が大井川氏の告訴で判り十五日平地区署から身柄送検

内科　小児科
後藤医院
後藤全久
平市古鍛治町　電一〇三六

第二回提供
冬服地半額大奉仕

好評裡に第一回半額冬服地は売切れましたのでさらに問屋さんの協力により第二回冬服地半額品を提供申し上ます

冬物一掃大棚ざらい
東京有力問屋さんより冬物衣料品全般に渡つて毎日續々とたざらい奉仕品が到着中です
特に土・日・奉仕日を御期待下さい

春服地新色新値段発表

大黒屋
平本店、平支店、湯本支店
皆様の利益を護る店

うまい筈！
味郷の大蒲焼
割烹　味郷　電話七二六

江
毛織地
服地
大奉仕!!
純毛オーバー地
〃　背広地
〃　紺黒サージ
婦人服地
御調製の御注文は
技術本位の
平市銀座通　マルエ　電265

松月堂特製の
平名物　平羊かん
◇洋生菓子
◇和生菓子
御注文も御相談に応じます
菓子の御用命は!!　平市銀座通り　(電二〇六番)
松月堂

看護婦募集(数名)
資格経験不問
耳鼻咽喉科
鈴木医院
平市田町(電六一三)

神戸牛の店
マル
平市銀座通り　電二七一番
各種宴会用折詰及びロースハム・プレスハム
ソーセージ各種取揃えてありますから御来店下さい

涙ぐましい遺家族
合同慰霊祭など行事決る

石城、平遺家族連合会（会長根本貞治氏）では十四日午前十時から平市古鍛治町天理教石城支部に各市町村遺族会長三十名会合
▲二十六年度運動経過報告▲やすら国神社参拝（四月中実施）▲郡、市合同慰霊祭（四月十日実施）▲婦人部結成等、について協議した
石城、平連合の遺族は現在八千名（平市六百名）で、中央の方針と呼応、遺家族援護対策の完全を期して運動を進めて来たが、政府及び関係当局の余りにも情けない援護対策では不満足、遺家族は援護対策どころでなく「政府が責任を持つて保護しなければならない」のが当然であり、あくまで遺家族の保護制度の確立まで闘い続けるという方針を一決、近日中に遺家族婦人部を結成、遺族の組織強化を計るとも関係に方面この強力なる運動を推進することなどを決めた

献本運動始る
五十万円増資し図書購入

平市公民館では新築落成記念事業として次の区分で一千冊献本、五十万資金募集運動を三月末日まで完成めざして行う。募金、献本の完全達成を期すため市内を各小学校通学区の六区に分かち
◇第一小学区二十一万円、三百冊◇第二小学区十六万円、二百五十五冊◇第三小学区八万円二百冊◇第四小学区二万円、三十冊◇第五小学区二万円、九十冊◇第六小学区二万円、六十冊の目標
なお各区の推進委員及び青年会、婦人会の積極的協力が要望されている

商業研究会
マルトモホールで

平市商工会議所では十七日午後六時から商店員元編集長岡悦郎氏を招き、マルトモホールに市内各商店代表を集め商業研究懇談会を開く

スキー学校
沼尻高原にて

日本交通公社平営業所では来る十六、七の両日、沼尻高原スキー場でウインタースポーツの華「スキー学校」を開く、講師はスキー協会の会員で直接指導講習をする。会費は学生九百円、一般一千三百円で、携行品は靴（編上靴でも可）手袋、その他防寒具、日用品若干、会員は八十名で申込みは日本交通公社平営業所、市内各運動具店

勧告案をのむ
米價ハネ返り問題明るい見返し

炭労常磐本部の常任闘争委員会は十三日午前開き各炭砿の米価はね返り一人あたり三千五百円要求問題について十一日地労委から通告してきた第二次和解勧告稲津私案を検討したが、同案が団交と同等権利の上に立つことを確認したのでこれを足掛りとして東部砿連側と話し合いを進めることにし今度の委員交渉は立会の上で行うことに決めた。なおはつきりした態度は十六日の岡本部拡大地方委にはかつた上で正式決定する

湯本の江尻さん図書を寄附

湯本町三函の江尻功造氏は早くから社会教育に深い関心を持ち、後継育成に貢献して来たが、この程自己の蔵書百五十冊（経済、文化美術書）を解放し町民すべてに利用させるため同町公民館図書部に寄贈した

レール売買をタネに
十二万円横領して挙る

内郷地区署では十三日同町大字宮下の会川太平(三)を横領容疑で逮捕した、会川は廿六年十月ごろ同町渡運善吉(六)さんと利益折半の契約で共同して、東京都徳島商会から常磐炭鉱にレール五十六トン買売取引きの仲介をなし同年十二月ごろ数回にわたつて仲介料として十一万六千四百八十円を受取りながら、渡辺には渡さず自分一人で消費していた疑いのもの

湯本の実態調査
公民館社会部で計画

湯本町公民館社会部会では廿七年度行事として、役場とは切り離し公民館独自の立場から町民各層の実態調査を行う、なおこの調査に当つては調査費として三万円を申請しており主婦の会、婦人会、青年会、学生の応援を得て社会の暗黒面即ち
▲困窮者の問題▲失業者の実態▲身体障害者▲青少年不良化問題▲環境問題を調査する

内郷公民館運営会
内郷町公民館では十八年前九時から同館で運営審議会を開き
▲昭和廿七年度予算構成の件▲成人式挙行の件につき審議する

湯本の公営住宅

湯本町役場では新築公営住宅六戸の入居者の申込みを十五日午後四時まで受付けた、入居者資格は、

卒業式は二十日
中学は二十日に行う

ほたるの光り、窓の雪市内小中学校卒業式は小学校三月二十二日、中学校二十日にそれぞれ挙行される、卒業生総数は小学校八百七十二名、中学校九百二十五名、各学校別に見ると

小学校
▲第一小二百二十三名
〃　二小二百五名
〃　三小二百八名
〃　四小七十一名
〃　五小七十二名

中学校
〃　六小九十三名
一中　四百二十八名
三中　二百三十五名
二中　二百六十二名
男一四〇―女一二三

平第二中PTA
第二中学校PTA役員会は十六日

同校で開き、二十七年度諸計画について協議する
男二〇八―女二一〇

小企業家の金融
各地区で懇談会開く

県中小企業振興本部、平市商工会議所では中小企業振興業の一環として、金融国庫福島支部長岡田国雄氏を招き、中小企業の融資関係を主として郡内各地にブロック会議を次の日程で開催する
△廿日午後三時平市役所△十八日同勿来町△十九日午前十時植田町△同午後六時湯本町

平―江名線改修
二十七年度着工有望

県道平―高久―江名線の改修工事は地元民の永らくの懸案の一つだつたが、この程県道路課長、大塚平市土木課長及び高久、豊間の各代表が上京建設省に陳情の結果、十七年度改修の見通しが強くなつた、同道路は平―江名をつなぐ交通輸送の幹線だが、曲折甚だしくその早期改修が強く地元民から要望されていたもの

又も電線切断
平・泉間被害多し

十二日午後九時半ころ、小名浜町大原地内平、泉間二、九ミリ電話線約三貫が何者かに切断盗まれているのを発見小名浜地区署に届出た。この附近は去月中学生らの盗みなど昨年から数回に亘り盗難にあつているので、小名浜電報、電話局では頭を悩ましている

桜丘会館落成式
十七日磐女高で

磐女高では四十周年記念事業として生活実習寮（桜丘会館）を建設中だつたが滞りなくしゆん工したので十七日（日）午前十時から落成披露式を挙行

融資受度し
金額弐万円程度

（当方確実委細面談）
姓名在社（11）

浮世フロ

小名浜町あたご下に住む、飯塚藤右工門翁(三)は元町議、現在信用組合理事、民生委員など勤めまた現町議飯塚新四郎氏の厳父で町の重鎮として健在であるが、この程漁業を鼓吹した大漁節の向うを張つて農業譜「豊年節」を作詞中のところ十番迄出来上つた。同翁は「まだ不完全で大家のお目通しを願わなくてはならないが、農民の励みになれば幸だよ」といいながら一節づつ「大漁節」でうたつてくれた

一ツトセ広い耕地の改良は
農道排水横縦に
マタ農年よ　コリヤく
二ツトセ二人楽しくむつましく
励むところに増産よ　以下同じ
三ツトセ皆さん協同一致して
農協育成強化せよ　以下同じ

これはこまつた

▽…新川護岸工事や、鎌岡道路の改修など、市内到るところに工事場あり、その中に交る女性は最近目立つて来たが、あれでよくも労働が出来ると思うような老母や可弱い女性も見受けられる
▽…失業対策事業は一にこれらの人々を対象として計画されている事だが、果してこんな重労働でなければ救済が出来ないのかどうかも研究せねば、将来彼等の保健問題も起るのではないかという心配も起る
▽…明年四月からは、さらにこの失業救済事業として平土木監督所管内で一億三千万円の事業計画を断行し、六十二万二千五百名に及ぶ、失業者を使用する計画を発表している。平市はもちろん、内郷、湯本、好間、小名浜、草野にわたり十三カ所の工事計画は特にこれらの人々を対象とした工事である
▽…かくて彼らは僅かな日当をもらうのだが、雨が長びけば自然仕事にアブレるし、なれない労働のため生理的にも影響してくる。日向ぼつこしながらのんきに仕事をするわけでもなく、楽なものではないようだ。そして彼女らの嘆きは家へ残して来た子供らのこと「せめて子供を預つてくれるところがあれば……」という嘆声が多い
▽…何時までもドロにまみれて生活して行かねばならぬか、中にはインテリ階級もいるのだから、土方や失業者の専売職業とせず、もつと有効な救済方法はないものだろうか
▽…土運びのみが失業対策でもあるまい。なれない手つきでシヤベルを握つている姿を眺めると実に痛々しいものがある。あれでよくも工事が出来るものだと考えさせられる全然工事に知識のないものが仕事をしているのだから……これは社会的な悩みであり社会的な困り方である（工事場の女性ら）

割志湖月

冬物一掃特別大奉仕
5割引から1割引　2月末日迄
★MS式毛糸手編実習部新設★
生徒募集2月14日より（4ケ月）
ウロコヨ
平市四丁目　電401番

一寸よつて
気軽に飲める
女店員急募
酒の店
くるみ
平市新田町

銘酒・洋酒
氣分の店
小料理　小柳
平本局前　電528番

入院設備あり（附添不要）
助産婦助手募集!!
鈴木助産所
助産婦　鈴木ミエ
田町五一　電七八八

映画は大映
十六日―二十三日
三方兩五十三次
豪快　大河内！　よう艶の女賊　龍夕起子！
可憐　折原啓子！　五十三次痛快無類！

手に汗握る面白さ！
息もつかせぬ面白さ！
大映得意の剣戟巨篇！
世界館

16日ヨリ
21日マデ
無法者の群
主演　エロール・フリン　オリビア・デ・ハビイランド
ワーナー・ブラザース作品
総天然色西部活劇
悪名高き悪漢の町ダッジ・シティにまき起こる正義の一大反撃!!
聚樂館

近代的純食堂
上品で明るく
安心して召上れる
レストラン
食堂
女店員募集
RESTAURANT PEARL
貿珠
TEL 1.388
御希望の方は
御来店下さい　平市田町（大丸百貨店脇）